

「教育旅行誘致推進事業」業務委託事業 評価基準及び配点

評価項目		評価ポイント	配点
業務実施面	① 業務実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案内容を実施できる体制・人員が確保されているか。</li> <li>・本事業に対応できる十分な実績があるか。</li> <li>・進捗確認など当財団と連絡・調整が速やかに行える体制か。</li> <li>・当財団との協議により提案内容の一部を変更する場合に、柔軟に対応できるか。</li> </ul>	20
	②委託内容との整合性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕様書「4. 業務内容」に記載された各委託業務を全て満たす要素があると判断でき、かつ、使用する学校側から見た教育の観点を踏まえた提案内容となっているか。</li> </ul>	20
企画提案面	③合理的な経費内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・費用対効果への配慮や各業務の費用配分など妥当な経費が算定されているか。</li> </ul>	10
	④提案内容の実現可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・的確な提案で実施方法等が具体的で実現性が高く、教育旅行の誘客につながる効果が見込めるか。</li> <li>・実施に無理のない実現可能なスケジュールが組まれているか。</li> </ul>	20
	⑤提案内容の独創性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案内容は名古屋の特徴を反映した、他の自治体にはない独創性があり、新しい視点や工夫がみられるか。</li> </ul>	10
	⑥提案内容の将来性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育旅行で本市を訪れる学生が、提案内容であるプログラムの体験を通して、教育的効果※を得ることができるかどうか。 ※子供たちへの印象付け（名古屋への親和性向上、将来的に就職や定住先に選んでもらえること）</li> <li>・継続した事業実施※を想定した内容となっているかどうか ※次年度以降のプロモーション展開提案があるか 提案者の自主PR、本事業の精度を高める自主提案があるか 今回制作する制作物は今後発展される余地を残した提案か</li> </ul>	20
合 計 点			100

※採点の基準

評価項目	特に優れている	優れている	普通	やや不十分	不十分
配点の目安	20	15	10	5	0
	10	7	5	3	0

【提案者の順位の決定方法】

- 1 評価委員1名あたり100点満点、合計500点満点で、各委員の採点の合計点が最も高い者を契約候補者とする。なお、各委員の採点の合計点で300点を最低基準点とし、それ以上の点数を得た提案

者の中から契約候補者を選定する。

2 点数が同点になった場合は、次の方法により順位を決定する。

(1) 評価項目②③④⑤の合計点数が高い者を上位とする。

(2) (1)も同点の場合は、評価項目④の高い者を上位とする。

(3) (2)も同点の場合は、評価項目②③の合計点数が高い者を上位とする。

(4) (3)も同点の場合は、再度評価委員から意見を聴き、委員長が順位を決定する。